

研修(講座)名	<b>しまねの社会教育基礎講座(隠岐会場)</b>		
期日	令和3年7月1日(木)	時間	10:00~15:15
会場	隠岐合同庁舎	参加者数	28名
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育の基礎的な考え方や県の社会教育で大切にしたいことについて理解する。</li> <li>・講義・事例発表・演習を通じて、社会教育の役割や事業を具体的に学び、社会教育を主体的に推進しようとする意識を高める。</li> </ul>		
研修プログラム	<b>【講義】</b> 「社会教育の役割と県社会教育で大切にしたいこと」 隠岐教育事務所社会教育スタッフ 企画幹 吉山 明利		
	<b>【事例発表】</b> 「知夫里島どっさり祭」 知夫村教育委員会 主任主事 敷 正彦さん 「ゆかいなお話し会」 知夫村図書館 司書 南家 知子さん		
	<b>【演習】</b> 「自分にできることを考えよう」		
研修の様子	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【講義】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【事例発表】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【演習】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【演習】</p> </div> </div>		
参加者の感想	<p>■今年から社会教育に携わって、難しく考えすぎているのかなーと思った。もう少し楽に、楽しみながらやっていきたいと思う。</p> <p>■社会教育ってなに?!の状態から講座を受けた。仕事、普段何も考えずに参加している地域行事のことを社会教育という視点でしっかり考えてみようと思う。</p> <p>■実践発表は、課題とコロナの状況をうまく生かして改善策を練られていた。「ピンチをチャンスに」自分も大事にしてやっていきたい。</p> <p>■一番心に残った言葉は「声を聞く」です。まきこむ方の声、困っている方の声を聞けることが大事だと思った。自分にできそう、やってみたいこと3つ、ぜひやってみたい。</p> <p>■午後の演習、四町村の人が集まって、色々な話しができてとても楽しく、そして、頑張らないとなあという気持ちになった。自分のできることをまずしっかりやっていくことを心がけたい。</p>		